

2024年5月9日

## 医事会計システムと「PayB」の連携による診療費後払い決済サービスの取り扱い開始 および日本海総合病院への提供開始について

この度当社は、医療機関向けに、医事会計システムと弊社スマートフォン決済サービス「PayB」とを連携させることにより、患者が受診後の診療費用の支払いを医療機関から離れ自宅や会社などいつでもどこでもお支払いができる診療費後払い決済サービスを実現し、本日より地方独立行政法人 山形県・酒田市病院機構 日本海総合病院（以下「日本海総合病院」、所在地：山形県酒田市 理事長：島貫 隆夫）へ提供開始することになりましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 本件の背景

日本海総合病院では、患者の支払いにおける待ち時間の解消や駐車場の混雑改善などをはじめとする様々な課題解決に向け、患者の利便性の向上にもつながるシームレスな決済手段の導入について検討しておりました。

この度、日本海総合病院へ医事会計システムを提供しております株式会社シーエスアイ（以下、「シーエスアイ」、所在地：北海道札幌市 代表取締役 新里雅則）と協同し、シーエスアイが提供する医事会計システムと弊社の「PayB」とを連携させることにより、日本海総合病院が抱える上記課題の解決策としての診療費後払い決済サービスを構築し、日本海総合病院へ提供開始することとなりました。

#### 2. 「PayB」による診療費後払い決済サービスの概要

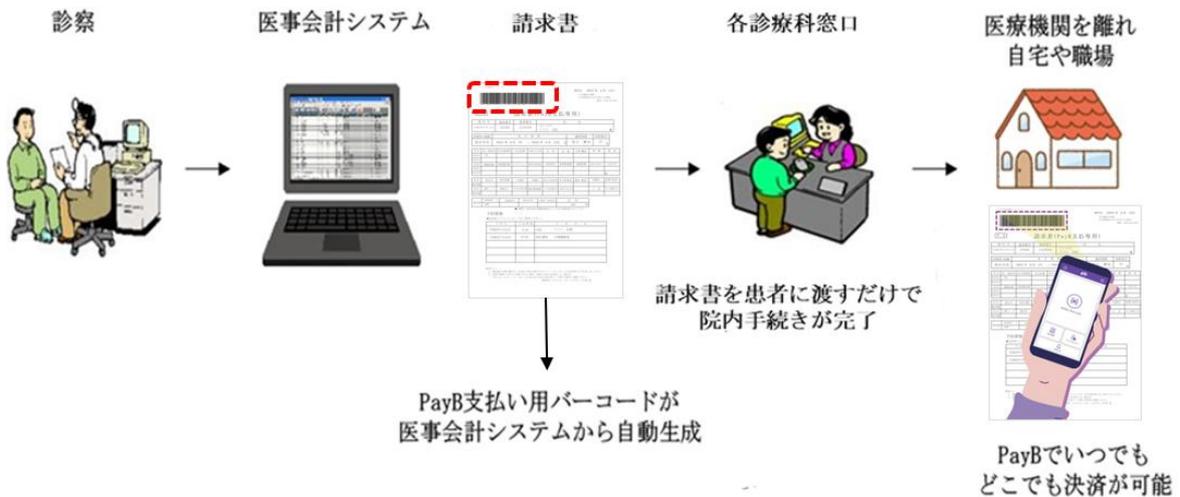
病院スタッフが患者の診察終了後に医事会計システムへ診療報酬請求内容を入力することにより、診療費請求情報が確定・登録されます。

この度構築したサービスでは、医事会計システムから出力される請求書に「PayB」支払用のバーコードが自動印字されることにより、各診療科窓口では当該バーコードが印字された「PayB」専用の請求書を患者に渡すことで院内での手続きは完了します。患者は帰宅後等にこの請求書（PayB 支払専用）に印字されたバーコードを「PayB」で読み込むことで診療費請求情報が画面表示され、「PayB」に登録している金融機関口座等から支払いを行うことが可能になります。

これにより、患者は医療機関内での自動精算機や会計窓口での支払い待ちをすることなく、医療機関を離れた後でも自宅や職場などいつでもどこでも支払いできる後払い決済を実現します。

一方、医療機関側では患者の支払い結果はリアルタイムで当社が提供する管理画面から確認することができます。また、この支払結果が医事会計システムにも翌日自動連携されることにより、医療従事者の現金出納業務やシステムへの入金反映業務が削減されます。

※「PayB」による診療費後払い決済サービスの概要



### 3. 今後の展開

当社は医療機関等に対して外来診療のみならず救急外来や入院費用など医療機関の様々な費用の請求に「PayB」の活用を推進していくと共に、医療機関等からの要望を取り入れ、機能改善・向上を図って参ります。

また、シーエスアイが展開する医事会計システム提供先である医療機関に対してもシーエスアイと共に普及・拡大を推進してまいります。

さらに、今後広まる電子処方箋の取り扱いに対し、医療機関における診療費用と調剤薬局における調剤費用の支払いを「PayB」で実現することで、患者の医療に纏わる支払いをワンストップで実現できる仕組みの構築も検討してまいります。

#### 【関連リンク】

日本海総合病院：<https://www.nihonkai-hos.jp/hospital/>

株式会社シーエスアイ：<https://www.csiinc.co.jp/>

ビルングシステム株式会社：<http://www.billingsystem.co.jp/>

PayB専用サイト：<https://payb.jp/>

#### 【本件に関するお問合せ先】

ビルングシステム株式会社 営業推進部

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-2-2 日比谷ダイビル13F

TEL：03-5501-4402